

これからの採用のための合否基準

仮採用（試験的採用）の合否基準

- 1) 履歴書に問題がなくきちんと記入ができていること
- 2) 小論文に意気込みがあり訴えかけるものがあること
- 3) 面接時の態度が好印象でかつ自然体であること

本採用の合否基準

- 1) 積極性
- 2) 若さ
- 3) キラリと光るもの

※本採用の決め手は積極性です。

- ・何事にも挑戦的で意欲的に情熱をもって取り組んでいること
- ・若さがみなぎりはちきれんばかりの行動力があること
- ・キラリと光るものを備えていて思わず感心をしないではいられなくなる何かを持っている人
- ・無限の可能性を秘めた人

常勤、正職員は企業戦士か修行僧と言える条件を整えていることです。企業戦士とはこの場合は大企業かIT企業でも十分に通用する人のことです。組織力とはつまるところ人、ひとりひとりの人材力と人間力の結合体であります。個の力の結集体です。適材適所でひとりひとりが個の力を発揮して人としての成長をすること。その結果が社会や職場(会社等)への貢献につながります。ひとりひとりの個の力の生産性、人間性向上なくして組織(企業)の成長なし。

令和3年7月22日

見性院住職